

広島県福山市

設立後から海外へ目を向け積極的に海外展開 次世代を見据えた研究開発を推進

ポンプ、送風機に特化したメーカーである。佐賀県、埼玉県、タイ、中国、台湾、インドに工場を有し、全国に9支店、50営業所を有する。技術力、開発力を武器に日本国内シェアを拡大し、超高層建築物における受注シェアは3割超を占める。また、ホームポンプ市場における2大巨頭であった三菱電機株式会社（2003年）、松下電器産業株式会社（2008年）のホームポンプ事業譲渡を受け、この分野でもさらなる技術開発を進めてきている。

●所在地 広島県福山市御幸町森脇230番地

●電話/FAX 084-955-1111/084-955-5777

●URL <https://www.teral.net/>

●代表者 代表取締役社長 菅田 博文

●設立 1918年

●資本金 7,800万円

●従業員数 804人



創立後から海外へ目を向け海外へ5工場、9か国に拠点を展開

遡ること昭和40年からアメリカのフランクリン社と技術提携を行う等、海外企業と連携を行っている。タイ、中国、台湾、インドに工場を有する。海外での販売実績もあり、海外向け汎用ポンプは、ボリビアやバングラデシュなどにODA事業の機材として導入された実績を持つ。また、自社単独での市場開拓が比較的容易なホームポンプを通じ、給水施設不足の状況にあり、井戸の活用度が高く、ポンプ需要の高いアフリカをターゲットとして普及実証事業展開中。



水が出た

本社所在地だけでなく日本全国の拠点で広く各地域と連携

広島県福山市において、地域産業の発展・雇用創出に貢献。日本全国の営業所および国内に5社の水関連機器サービスグループ企業を有し、雇用創出に貢献。これまでのODA案件や海外民間物件向けに、製品販売実績も順調に拡大し、海外拠点も拡充している。また、海外水ビジネス推進協議会に加盟し新たな水インフラビジネスの推進にも取り組んでいる。産学連携分野においては鹿児島大学、鹿児島県内市町村と共同で社会実験に取り組んでいる。同実験で得られたデータは中山間地の活性化に活用されている。



カンボジアの浄水場のポンプ室

次世代を見据えた研究開発を推進

さまざまなニーズに応えるために小型機器から大型機器までラインナップを用意。また、単体製品だけでなく、さまざまな部材を組合せ、省スペース化やメンテナンス性を高めたユニット製品も多数ラインナップ。研究開発においては、大学などの研究機関との連携により、最先端技術を探求。技術部では、高効率で環境に配慮した設計、流れ解析に基づいた高効率設計、構造解析に基づいた安心設計などの研究開発を行い、次世代のニーズを先取りする製造開発に取り組んでいる。



研修センター